

オニヤンマ (オス)



さんらんべん (メス)

ひのしょうがっこう ねんせい ひと はっけん
日野小学校の6年生の人が、オニヤンマを発見しました。メスには
びぶ さんらんべん つ で ふくがん とうぶちゅうおう せつ
尾部に産卵弁が突き出ています。複眼は頭部中央でわずかに接し、
せいたい あざ みどりいろ ひょうほん
生体(生きているとき)の複眼は鮮やかな緑色ですが、標本にすると
こっかつしよく へんしよく たいしよく くろ むね まえ しもよう
黒褐色に変色してしまいます。体色は黒で、胸の前に「ハ」の字模様、
そくめん なな おび はら ふし ほそ よこ からだ
胸の側面に2本の斜め帯、腹の節ごとに1本の細い横しまと、体の
かくしよ きいろ はい みず お かわ しゅうへん しんりん
各所に黄色の模様が入っています。水のきれいな(小)川の周辺や森林
ひかげ おお すず ぼしよ りんせつ
のはずれなど日陰の多い涼しい場所で見られます。これらに隣接する
としぶ あらわ ひとびと おどろ
都市部にも現れ、人々を驚かせることもあります。

ぜんばん おな しょくせい にくしょくせい
トンボ全般と同じく食性は肉食性で、ガ、ハエ、アブ、ハチなどを
くうちゅう ほしよく
空中で捕食(とらえてたべる)します。